

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2005-529801

(P2005-529801A)

(43) 公表日 平成17年10月6日(2005.10.6)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

B 6 5 D 51/28

F I

B 6 5 D 51/28

A

テーマコード (参考)

3 E 0 8 4

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 13 頁)

(21) 出願番号 特願2003-540035 (P2003-540035)  
 (86) (22) 出願日 平成14年10月25日 (2002.10.25)  
 (85) 翻訳文提出日 平成16年4月28日 (2004.4.28)  
 (86) 国際出願番号 PCT/AU2002/001452  
 (87) 国際公開番号 W02003/037739  
 (87) 国際公開日 平成15年5月8日 (2003.5.8)  
 (31) 優先権主張番号 PR 8480  
 (32) 優先日 平成13年10月29日 (2001.10.29)  
 (33) 優先権主張国 オーストラリア (AU)

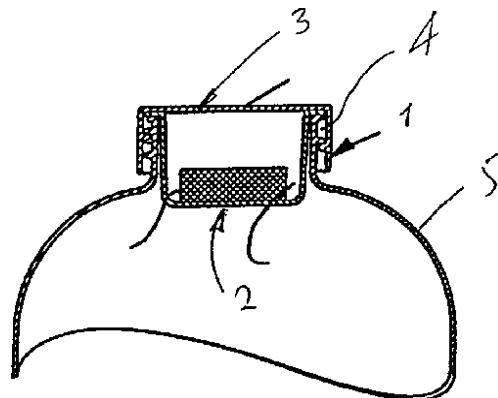
(71) 出願人 504169027  
 バリー ジェイムズ ディクソン  
 オーストラリア国 4 2 1 5 クイーンズ  
 ランド、サウスポート、ピーオーボックス  
 7 1 6  
 (74) 代理人 100067817  
 弁理士 倉内 基弘  
 (74) 代理人 100085774  
 弁理士 風間 弘志  
 (74) 代理人 100126527  
 弁理士 遠藤 朱砂  
 (74) 代理人 100130465  
 弁理士 吉田 匠  
 (74) 代理人 100129333  
 弁理士 中島 拓

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 保存画室を有する容器／ボトルのキャップ

## (57) 【要約】

容器中の流体材料と混合するための物質(6)を貯蔵するための液体容器(5)の再使用可能な蓋キャップにして、内側にネジ溝を有するスカート部を含む主部材(1)と、主部材と関連付けされあるいは協働し、非流動性の物質(6)を貯蔵するための非孔開け性の画室を提供する貯蔵容器(2)と、主部材及びあるいは貯蔵容器と関連付けられ、貯蔵容器を閉鎖するための蓋手段(3)とを含む蓋キャップが提供される。



## 【特許請求の範囲】

## 【請求項 1】

液体容器中の流体材料と混合させる物質を貯蔵するための、液体容器用の蓋キャップであって、

a) 液体容器のネック部のネジ溝と係合するネジ溝を内側に有するスカート部を含む主部材と、

b) 主部材と関連付けされあるいは協動する貯蔵容器にして、液体容器中の液体に混合させるあるいは消費させる非流動性の物質を貯蔵するための、非孔開け性の画室を提供する貯蔵容器と、

c) 主部材及びあるいは貯蔵容器と関連付けされ、貯蔵容器を閉鎖するための蓋手段とを含む蓋キャップ。 10

## 【請求項 2】

主部材が、内側にネジ溝を有するスカート部を周囲に有するキャップであり、蓋手段が該キャップの上壁により提供される請求項 1 の蓋キャップ。

## 【請求項 3】

貯蔵容器が、主部材により液体容器の開口部位置に固定され、上方に周囲フランジ部を有する管状部材である請求項 1 の蓋キャップ。

## 【請求項 4】

蓋手段を有する貯蔵容器を主部材に嵌装してなる請求項 1 の蓋キャップ。 20

## 【請求項 5】

蓋手段がフリップ式のキャップである請求項 4 の蓋キャップ。

## 【請求項 6】

蓋手段がネジ式のキャップである請求項 4 の蓋キャップ。

## 【請求項 7】

主部材、貯蔵容器、蓋手段が一体形成される請求項 1 の蓋キャップ。

## 【請求項 8】

主部材と容器とが一体形成され且つ貯蔵容器に取り付けるべく適合される請求項 1 の蓋キャップ。

## 【発明の詳細な説明】 30

## 【技術分野】

## 【0001】

本発明は、必要に応じて容器 / ボトルの中身に付加することのできる配合物や液体を含む物質を安全且つ衛生的に保持及び貯蔵する、特別設計の、ビルトイン型の画室を組み込んだ容器 / ボトルのキャップ / 上蓋に関する。

## 【背景技術】

## 【0002】

容器中の主材料と混合させるための物質の貯蔵を容易化する画室を提供するキャップを有する容器に関する特許は数多く存在する。

WO 98 / 00348 A (G a t n e r 他) には、開放すると破れる膜を持つ物質貯蔵用区画を備えたコップ状の蓋が記載される。 40

WO 99 / 47428 A (A p t a r g r o u p 社) には、画室を有するフリップ式の閉じ蓋と、不正開封防止機能を有する帯と、容器に螺装した蓋キャップとにより保護され、孔開けすることで破壊され得る脆性膜とが記載される。

米国特許第 5,692,644 号、同第 5,277,303 号、同第 6,076,570 号、同第 5,029,718 号、同第 4,785,931 号、同第 5,909,753 号には、容器中の主材料と混合させるための物質を一時的に蓄える、容器用のキャップのその他のものが記載される。

上述の各特許は、破壊されることでキャップ内部の貯蔵領域の内部の材料と、容器内部の主材料との混合を容易化する、孔開け自在の膜の概念に基づいたものである。従って、 50

キャップを製造するための型は複雑且つ高価なものとなる。

薬を投与するに際しては、不注意で間違った薬が投与されることで患者が深刻な危害あるいは不快を被るという大きな問題のあることが一般に知られるようになっており、薬を投与するためのもっと正確で且つ個人向けとしたシステムに対する明らかな需要がある。

【0003】

【特許文献1】WO98/00348A

【特許文献2】WO99/47428A

【特許文献3】米国特許第5,692,644号の明細書

【特許文献4】米国特許第5,277,303号の明細書

【特許文献5】米国特許第6,076,570号の明細書

【特許文献6】米国特許第5,029,718号の明細書

【特許文献7】米国特許第4,785,931号の明細書

【特許文献8】米国特許第5,909,753号の明細書

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

解決しようとする課題は、容器の中身と順次混合あるいは消費される物質を安全に貯蔵することのできる容器を提供することである。他の課題及び利益は、容器/ボトルのキャップ/上蓋の外側面に理想的に組み込まれた、特別の、固定可能な、貯蔵/保持用の画室を組み込んだ、意図的且つ有益な、容器/ボトル、キャップ/上蓋設計形状に関する例を示すところの以下の説明から明らかとなろう。

【課題を解決するための手段】

【0005】

本発明によれば、

a) 液体容器用の閉じキャップにして、容器内の流体材料と混合するための物質を貯蔵するための閉じキャップと、

b) 液体容器のネック部のネジ溝と係合する内側ネジ溝を有するスカート部分を含む主部材と、

c) 主部材と関連あるいは協動する貯蔵容器にして、液体容器内の液体に混合あるいは消費させる物質を貯蔵するための、非孔開け性の画室を提供する貯蔵容器と、

が提供される。

蓋手段が、液体容器を閉鎖するべく主部材及びあるいは貯蔵容器と関連付けされ得る。

主部材が、内側にネジ溝付けしたスカート部分を周囲に有するキャップであり得、蓋手段が、キャップの上壁により提供され得る。

貯蔵容器が、主部材により液体容器の開口部位置に固定された上方の周囲フランジ部を有する管状部材であり得る。

蓋手段を備えた貯蔵容器は、主部材に嵌着させ得る。

蓋手段はフリップキャップであり得る。

蓋手段はネジキャップであり得る。

主部材、貯蔵容器、蓋手段は、一体形成され得る。

主部材及び容器は一体形成され得且つ貯蔵容器に取り付けるべく適合され得る。

【発明の効果】

【0006】

容器の中身と順次混合あるいは消費される物質を安全に貯蔵することのできる容器を提供することである。

【発明を実施するための最良の形態】

【0007】

図面を参照するに、本発明には3つの基本要素、即ち、

a. 容器に取付け自在の主部材と、

b. 貯蔵容器と、

10

20

30

40

50

c. 貯蔵容器を閉鎖するための蓋手段と、  
が設けられる。

a、b、cの各要素は、以下の説明中で夫々図面の矢印1、矢印2、矢印3を参照される。本発明の範囲内における別態様の概念の説明が以下に補足される。

【0008】

図1a～図6cを参照するに、

1. 主部材が全体を矢印1で示され、
2. 貯蔵容器が全体を矢印2で示され、
3. 蓋手段が全体を矢印3で示されている。

図1a～図1cに関し、主部材1が、容器5のネック部のネジ溝4に管状の貯蔵容器2  
を錠止している。 10

本発明に従えば、容器5の内部の液体と混合するための物質6が貯蔵容器2の内部に保持される。

【0009】

図2a～図2cを参照するに、主部材1が容器5のネック部のネジ溝に取り付けられる。  
。

主部材1にはスナップオン式の、あるいはネジ溝付きの容器7が取り付けられ、この容器7が、容器5の内部の液体と混合する物質6の貯蔵を容易化するとところの、フリップ式の上キャップ8を有する。

【0010】

図3a～図3cを参照するに、本発明の別態様を示され、容器5には、この容器5のネック部のネジ溝4と係合自在の主部材1が設けられる。この場合、蓋部材3が主部材1に弾発的に嵌装され、添加用の物質6が、蓋部材3と主部材1とにより創出される画室2の内部に貯蔵される。 20

【0011】

図4a～図4cを参照するに、図3a～図3cを参照して説明した実施例と極めて類似する実施例が示され、蓋部材3が従来周知のフリップ式の上キャップ8とされている。

【0012】

図5a～図5cを参照するに、主部材1が貯蔵容器2を有し、蓋部材3がフリップ式の上キャップ8とされている。添加物あるいは物質6は貯蔵容器2の内部に貯蔵される。 30

【0013】

図6a～図6cを参照するに、先の各実施例に於けるような3つの基本要素が設けられている。本実施例では主部材1が貯蔵容器2を有し、不正開封防止機能を有するキャップ9及びシール10（通常は、本実施例では図示されないプラスチックスリーブに覆われる）を追加する改良がなされている。

【0014】

本発明には、広汎な市場において商業的に無限の実用性がある。それらの例には、これらに限定するものではないが、本発明及び幾つかの有益な用途を補足する以下のようなものがある。

a) 個人使用：本発明は、治療/個人の健康用に、シールされた鎮痛剤、酸中和剤、ビタミン、健康用錠剤その他を保持する貯蔵画室を有する、湧き水を入れたボトルとして、スーパーマーケットから小規模な食品店までの販路を通して小売りされ得る。 40

b) 従って消費者は本製品を、経済的で、衛生的で、しかも非常に便利な1購入物として買うことができる。

c) 従って本発明は、極めてシンプルで、安価で且つ便利な、殆ど全ての人々が使用する製品であり得る。

d) 再使用：本発明は、マイクロ波処理、冷凍及びあるいは殺菌等を行うことが可能であり、地域あるいは環境の変化とは無関係に所定の標準ベースで処方された混合物を全年齢層に対して安全に、衛生的に、そして便利に使用することのできる、再使用自在の材料を含む。

本発明は、１回限りの使用及び再使用の何れの場合においても無限に有益に使用され得る。

以上、本発明を実施例を参照して説明したが、本発明の内で種々の変更をなし得ることを理解されたい。

【図面の簡単な説明】

【００１５】

【図１ａ】本発明に従う閉じキャップの１形態を示す断面図である。

【図１ｂ】本発明に従う閉じキャップの１形態を示す断面図である。

【図１ｃ】本発明に従う閉じキャップの１形態を示す断面図である。

【図２ａ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

10

【図２ｂ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

【図２ｃ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

【図３ａ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

【図３ｂ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

【図３ｃ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

【図４ａ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

【図４ｂ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

【図４ｃ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

【図５ａ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

【図５ｂ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

20

【図５ｃ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

【図６ａ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

【図６ｂ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

【図６ｃ】本発明の他の様相に従う閉じキャップの形態を示す断面図である。

【符号の説明】

【００１６】

１ 主部材

２ 貯蔵容器

３ 蓋部材

４ ネジ溝

30

５ 容器

６ 物質

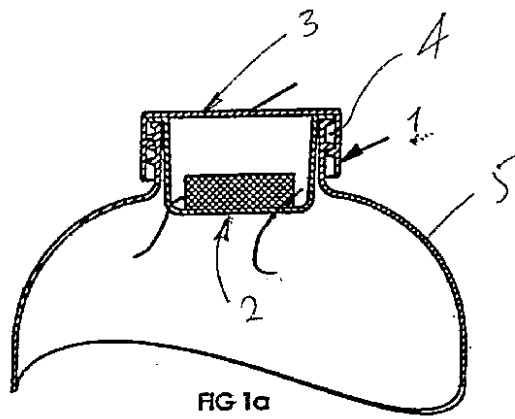
７ 貯蔵容器

８ 上キャップ

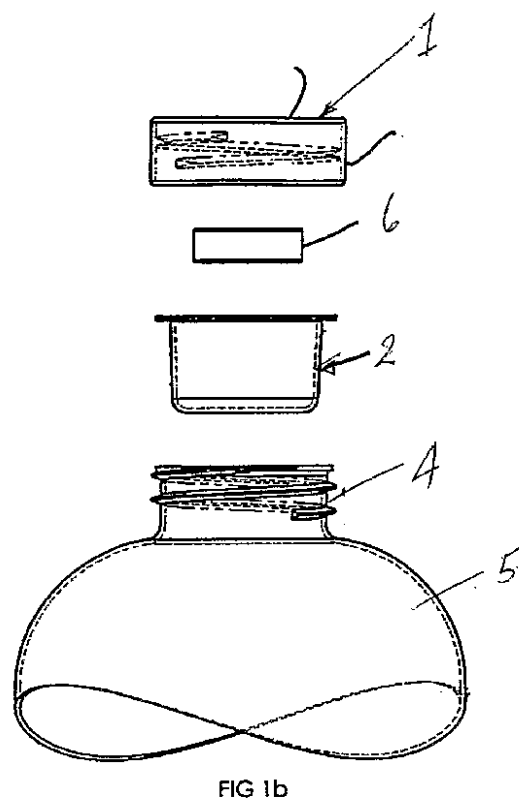
９ キャップ

１０ シール

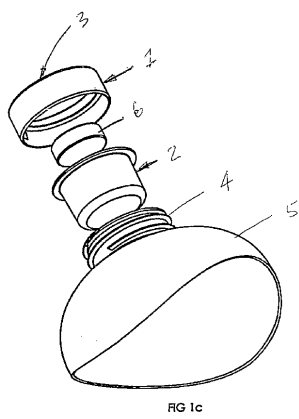
【図 1 a】



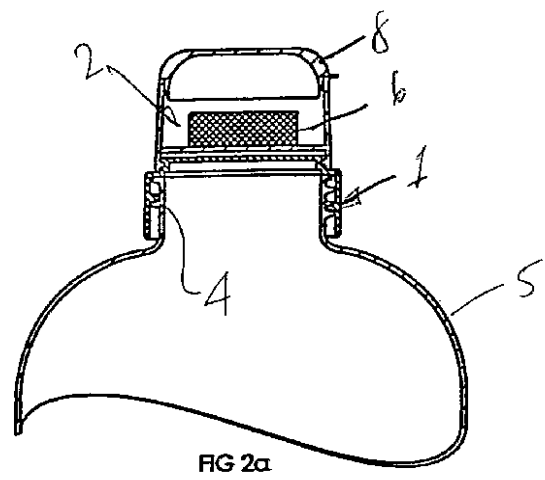
【図 1 b】



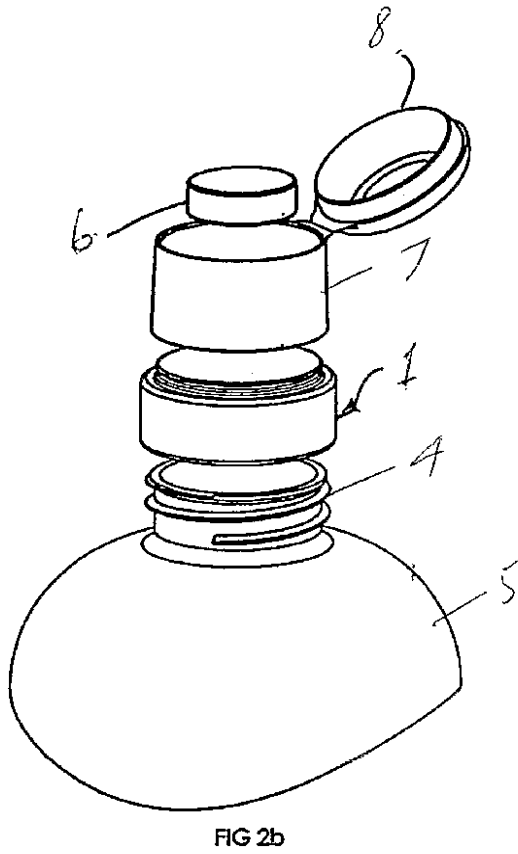
【図 1 c】



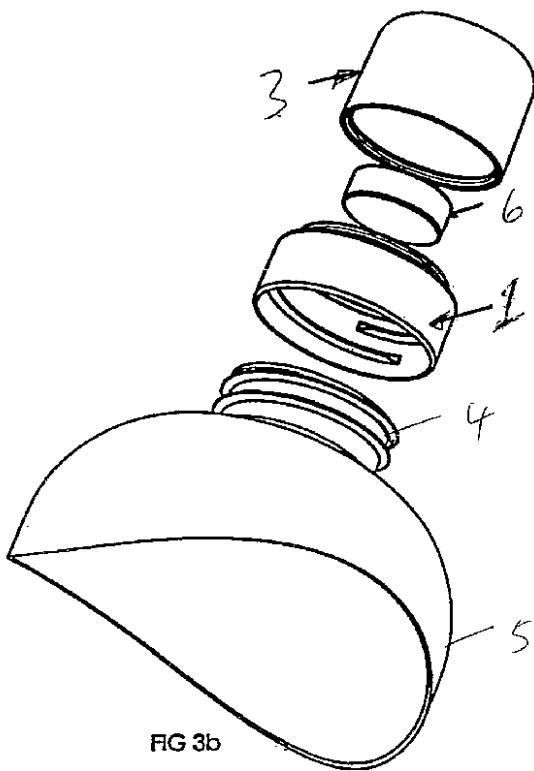
【図 2 a】



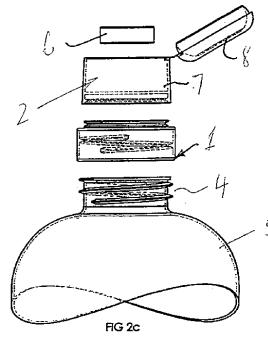
【図 2 b】



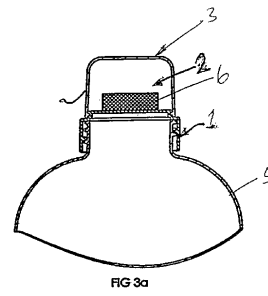
【図 3 b】



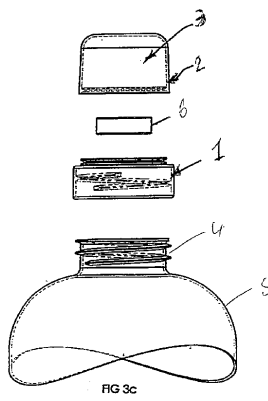
【図 2 c】



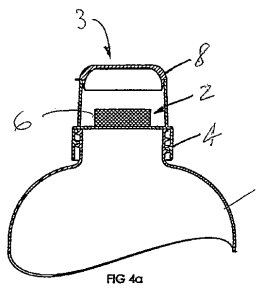
【図 3 a】



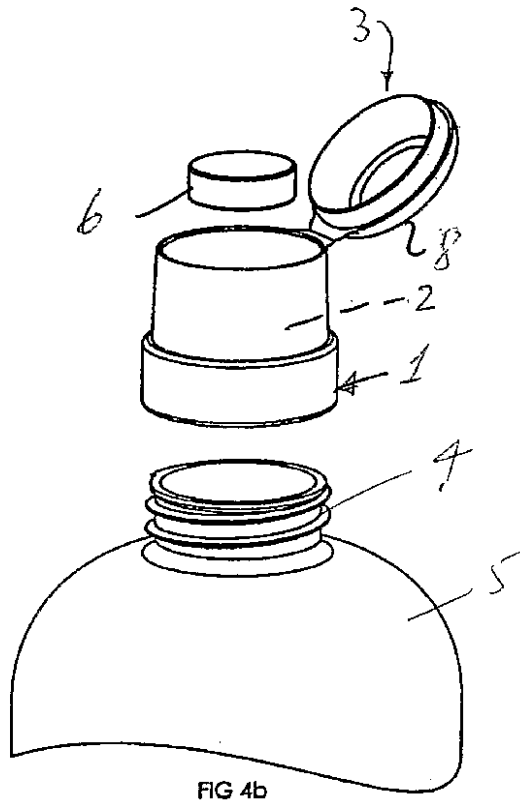
【図 3 c】



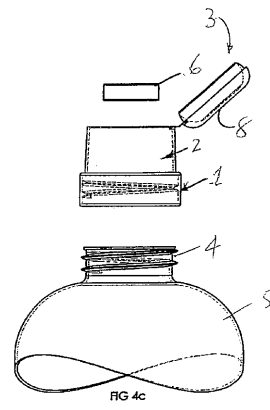
【図 4 a】



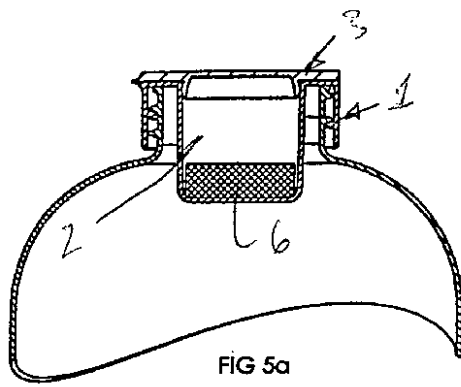
【図 4 b】



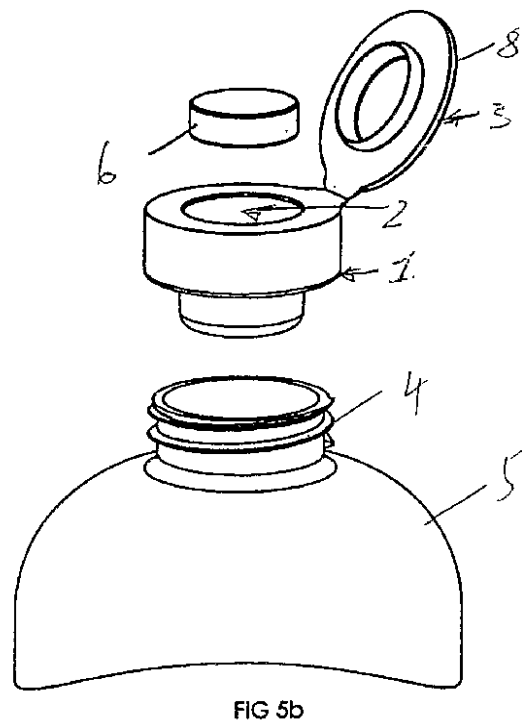
【図 4 c】



【図 5 a】

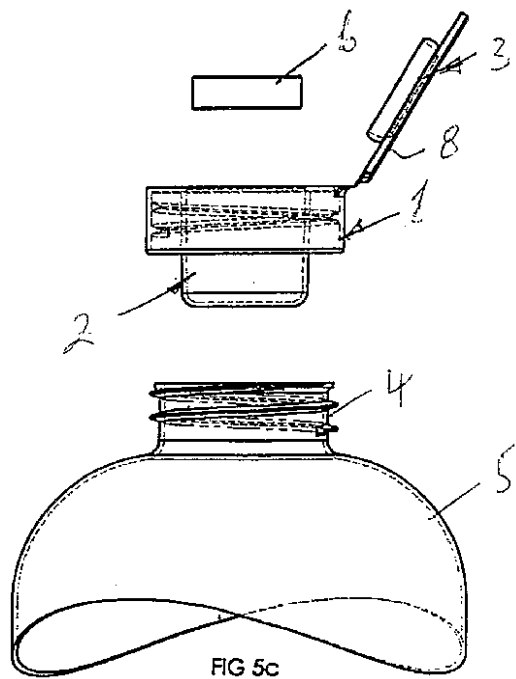


【図 5 b】

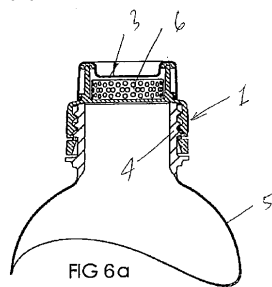




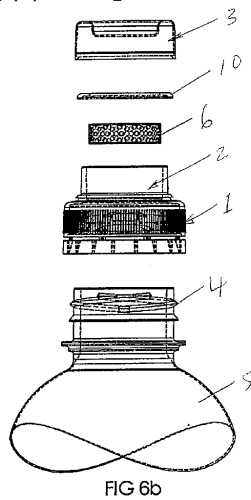
【図 5 c】



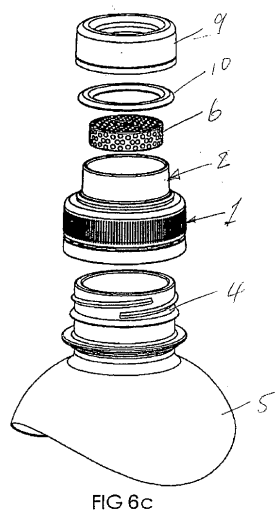
【図 6 a】



【図 6 b】



【図 6 c】



## 【 国際調査報告 】

<b>INTERNATIONAL SEARCH REPORT</b>		International application No. <b>PCT/AU02/01452</b>
<b>A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER</b>		
Int. Cl. <sup>7</sup> : B65D 51/28, 81/32		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
<b>B. FIELDS SEARCHED</b>		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Refer to electronic database consulted below		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) DWPI; IPC B65D, A61J 1/03 and keywords: cap, closure, compartment, housing, chamber, recess, thread, screw, tablet, pill, capsule, reusable, separate, isolate, add, mix; and like terms		
<b>C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT</b>		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	US 5769263 A (WILLINGHAM ET AL) 23 June 1998 See entire document	1-8
P,X	WO 02/059009 A (OLSEN) 1 August 2002 See entire document	1-8
X	WO 00/73167 A (ALCOA CLOSURE SYSTEMS INTERNATIONAL, INC.) 7 December 2000 See entire document	1-8
<input checked="" type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C <input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 16 December 2002		Date of mailing of the international search report - 7 JAN 2003
Name and mailing address of the ISA/AU AUSTRALIAN PATENT OFFICE PO BOX 200, WODEN ACT 2606, AUSTRALIA E-mail address: pct@ipaustalia.gov.au Facsimile No. (02) 6285 3929		Authorized officer  A. ALI Telephone No : (02) 6283 2607

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.  
PCT/AU02/01452

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	FR 2800042 A (BESNIER) 27 April 2001 See figure 1, abstract	1-8
X	GB 2321231 A (PARKINSON) 22 July 1998 See entire document	1-8
P,X	DE 20019838 U (OMIRATE) 7 February 2002 See figure 2 in particular	1-8

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**

Information on patent family members

International application No.

**PCT/AU02/01452**

This Annex lists the known "A" publication level patent family members relating to the patent documents cited in the above-mentioned international search report. The Australian Patent Office is in no way liable for these particulars which are merely given for the purpose of information.

Patent Document Cited in Search Report		Patent Family Member			
US	5769263	AU	55333/98	BR	9714467
		EP	956243	WO	98/31600
WO	02/059009		NONE		
WO	00/73167	AU	51632/00	BR	200011044
FR	2800042		NONE		
GB	2321231		NONE		
DE	20019838		NONE		
END OF ANNEX					

---

 フロントページの続き

(81)指定国 AP(GH,GM,KE,LS,MW,MZ,SD,SL,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,MD,RU,TJ,TM),EP(AT, BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR,GB,GR,IE,IT,LU,MC,NL,PT,SE,SK,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW, ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BR,BY,BZ,CA,CH,CN,CO,CR,CU,CZ,DE,DK,DM,DZ,EC,EE,ES, FI,GB,GD,GE,GH,GM,HR,HU,ID,IL,IN,IS,JP,KE,KG,KP,KR,KZ,LC,LK,LR,LS,LT,LU,LV,MA,MD,MG,MK,MN,MW,MX,MZ,N O,NZ,OM,PH,PL,PT,RO,RU,SD,SE,SG,SI,SK,SL,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US,UZ,VC,VN,YU,ZA,ZM,ZW

(72)発明者 バリー ジェイムズ ディクソン

オーストラリア国 4 2 1 5 クイーンズランド、サウスポート、ピーオーボックス 7 1 6

F ターム(参考) 3E084 AA04 AA12 AA24 AB01 AB07 BA03 CA01 CC03 DA01 DB05  
DB12 DB13 DC03 EA04 EC03 FA03 FB01 FC07 GA04 GA06  
GA08 GB04 GB06 GB08 HB02 HB09 HC03 HD01 HD04 JA20  
KA12 KB03 LA01 LA17 LA18